

2019情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	G005	行事名	ICTが支える地域創生
行事形式	総合イベント	主催団体	NPO国際情報科学協会
開催日	2019年6月14日		開催場所 神戸市勤労会館
行事参加者数	40人		WebサイトURL http://www.npoiisa.com

行事实施概要・アピール等

今後の少子高齢化社会において、地域活性化に役立つICTについて考察する講演会、展示会を開催した。総務省地域情報化アドバイザーによるわかりやすい講演が行われ、神戸市の取組み、データ活用の現状と将来について理解を深めることができた。事例紹介では、デジタルデバインド解消の取組みについて、熱意ある講演が行われた。参加者からは普段聞くことのない情報で有益だった、ICTの行く先がはっきり見えてイメージをすることができたなどの感想が寄せられ、ICTへの関心を高めることができた。また、展示コーナーで実際に触れることで、ICTの利便性を体験することができた。さらに、情報通信月間の行事があることを知らなかったとの感想もあり、情報通信月間の意義を広める機会ともなった。

●講演(13:15～15:00)

1. オープニング

2. IoT社会の現状と課題:松崎太亮(神戸市 企画調整局 ICT連携担当部長, 内閣官房IT総合戦略室 オープンデータ伝道師, 総務省地域情報化アドバイザー)

3. データ活用で変わる社会:村上文洋(株式会社三菱総合研究所 デジタル・イノベーション本部 主席研究員, 総務省地域情報化アドバイザー)

4. 事例紹介

A. 地域創生情報インフラの役割:三須 久(関西ブロードバンド株式会社 代表取締役社長)

B. 初心者向けAndroidアプリ開発:澤 友規(NPO国際情報科学協会 上級研究員)

●展示コーナー(13:10～16:40)

(A) 地域創生情報インフラ (B) 非接触センサで独り暮らしの事故防止

(C) 初心者向けAndroidアプリ開発教材

●交流会(15:00～16:30)

←ロードバイス・・・セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

